

附中通信

～気づきが拓く学校づくり～

三重大学教育学部
附属中学校

№7

平成29年9月21日

充実の季節、「結」の附属中学校

2学期を迎え、一気に秋の気配が深まってきました。一ヶ月前には、燃えるような夏の日差しの中で、夏季総体や様々な大会、コンクール、多彩なイベントが行われました。その中で、附中生のみなさんが、堂々と、最後まで自分たちの力を尽くそうとする姿、たいへん美しく立派でありました。



特に、この夏で部活動を引退した3年生にとっては、チームや一人ひとりの課題を乗り越え、精進を重ねてきた毎日を振り返り、感慨深いものであったと思います。本当によく頑張りましたね。

野球	地区大会	2回戦	対	久居中	勝利	3回戦	対	白山中	惜敗
サッカー	地区大会	1回戦	対	橋北中	惜敗				
ソフトテニス男子	地区大会	1回戦	対	一身田中	勝利	2回戦	対	橋北中	惜敗
ソフトテニス女子	東海大会	1回戦	対	依佐美中(刈谷市)	惜敗				
バレーボール	地区大会	1回戦	対	セントゼファ中	勝利	2回戦	対	白山中	惜敗
バスケット男子	地区大会	1回戦	対	一身田中	惜敗				
バスケット女子	地区大会	1回戦	対	一身田中	惜敗				
卓球男子	地区大会	予選リーグ			惜敗				
卓球女子	地区大会	予選リーグ			惜敗				
陸上	東海大会	(3年女子100メートル)							
水泳(個人)	東海大会	(女子800メートル自由形)							
剣道(個人)		惜敗							
柔道(個人)	県大会	対	鳥羽東中	惜敗					
テニス	県大会優勝								
	全国中学生テニス選手権大会	対	橘学苑中(横浜市)	惜敗					
合唱	NHK全国学校音楽コンクール三重県大会			銀賞					
	全日本合唱コンクール三重県大会			金賞					
国際福祉活動部 応募者	津市「子どもユネスコの集い」	参加	(7名)						
	東海テレビ「夏休み!みんなのテレビスクール2017」	参加	(5名)						
	科学の甲子園	(7チーム)		県大会へ	(2チーム)				

たくさんの成果を携え、一回りたくましさを増したみなさんと、2学期をスタートすることができてとても嬉しく思います。早速、体育祭がありました。多くの教育実習の先生方を迎え、慌ただしい中、短期間で体育祭の準備を進めてくれました。当日も、附中生の限りないパワーや優しさのあふれる、素晴らしい体育祭でした。また、この時、生徒会からは「結」というテーマが提案されました。みんなで手を携え、誰もが安心してのびのびと生活し、様々なことに挑戦していける毎日を作っていきましょう。

Jアラート（全国瞬時警報システム）に係る対応について

9月に入ってから、台風18号が日本列島を縦断し、各地に被害をもたらしました。まだまだ台風が心配される季節です。「気象警報発令時における生徒の登下校について」「東海地震への対応とお願い」を1学期に配付させていただきましたが、安全の確保に向け、今一度、ご確認をお願いいたします。

また、最近、弾道ミサイル発射による「Jアラート（全国瞬時警報システム）による緊急情報」が何度か発信されました。今後、Jアラートを通じて、三重県に緊急情報が発信された場合は、下記のように対応していただきますようお願いいたします。

記

- 1 **登校前**に、Jアラートを通じて緊急情報が発信された場合は、自宅待機とします。その後の登校については、安全の確保ができたと判断された後、学校より「きずなネット」でお知らせします。
- 2 **登下校途中**に、Jアラートを通じて緊急情報が発信された場合は、頑丈な建物や地下に避難するか、適当な建物がない場合は、物陰に身を隠したり、地面に伏せて頭部を守ったりするなどの危機回避行動をとるよう、ご家庭でもお話しください。
- 3 **登校後**に、Jアラートを通じて緊急情報が発信された場合は、児童生徒を直ちに校舎内に避難させ、安全の確保に努めます。その後の対応については、「きずなネット」でお知らせします。状況によっては、保護者への引き渡しをお願いする場合があります。
- 4 万が一、落下物らしき物を発見した場合には、決して近寄らず、警察・消防に連絡してください。

※ Jアラートとは、弾道ミサイル情報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を送信し、国から住民へ緊急情報を瞬時に伝達するシステムのことです。

※ これらの対応は、国民保護ポータルサイト(<http://www.kokuminhogo.go.jp/>)を参考にしています。

参考

国民保護ポータルサイトより抜粋

Q. 「ミサイルが落下する可能性がある」との情報伝達があった場合は、どうすれば良いのでしょうか。

- A. 【屋外にいる場合】近くの建物（できれば頑丈な建物）の中又は地下に避難してください。近くに適当な建物等がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守ってください。
- 【屋内にいる場合】できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。

Q. 「ミサイルは、●●地方から●●へ通過した」との情報伝達があった場合は、どうすれば良いのでしょうか。

- A. 政府からの情報について、テレビやラジオで確認してください。引き続き避難をしていただく必要はありませんが、もし、不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、すぐに警察、消防や海上保安庁に連絡してください。

Q. 「ミサイルが●●地方に落下した可能性がある」との情報伝達があった場合は、どうすれば良いのでしょうか。

- A. 続報を伝達しますので、引き続き屋内に避難して下さい。弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なります。そのため、テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて情報収集に努めてください。また、行政からの指示があればそれに従って、落ち着いて行動してください。もし、近くにミサイルが着弾した場合は、弾頭の種類に応じて被害の及ぶ範囲などが異なりますが、次のように行動してください。
- ・ 屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難してください。
 - ・ 屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉してください。